

Smile Woman! インタビュー(69)
この人の仕事のかたち
どこか隠れている「仕事」をしているあの人にズームアップ。



Yuki Kobayashi

東洋医学の力で 健康と癒しを

本誌の連載コラムでもおなじみの天成鍼灸治療院は、岡山市街の南側、青江地区の二画にある。同院は医療法人が設立・運営している県内外でもめずらしい診療所建物内にある鍼灸院で、系列の内科診療所や、リハビリセンター等とも連携し、東洋医学・西洋医学の垣根を越えて患者さまに治療・ケアを提供している。また天成鍼灸治療院では、鍼灸やマッサージによる「健康維持」を提供することも重視。痛みの「治療」だけでなく、鍼灸による「癒し」を求めて来院する患者さまも数多い。

小林有希さんは、治療院の受付や事務、鍼灸師のサポートなどを担当し活躍している女性だ。

女性にも優しい「鍼灸サロン」

小林さんは院長である、主人から「女性目線での接客」を請われ、治療院の受付を務めることになったという。また現在同院では女性鍼灸師も勤務し、落ち着いたある院内の空間や、耳に優しいBGMもあいて、「鍼灸院」というよりむしろ「サロン」といった雰囲気漂っている。小林さんも「当院では病気や痛みにも悩む患者さまの治療はもちろんのこと、特に女性へのリフレッシュやリラクゼーションの提供にも力を入れて取り組んでいます」と語る。

患者さまとの会話を大切に

院内での小林さんの役割は、受付や電話応対、事務的業務、鍼灸師の後方支援、また系列の診療所・透析センター・通所リハビリセンターとの連

医療法人 天成会 天成鍼灸治療院

小林 有希さん

tensoshinkyu.com

絡照会など多岐にわたる。なかでも小林さんが特に重視するのが、患者さまとのコミュニケーションだという。「受付は患者さまと最初に接しますから、会話の内容や表情などからの気づきを大切に、必要なことは鍼灸師に伝えていきます」と話す。また「治療を終えた患者さまから「体がラクになった」「ありがとう」などの言葉が聞かれると本当に嬉しいですね」と優しい笑顔を見せる。

同院の患者さまの中には、小林さんとのコミュニケーションを楽しみに来院し、またその会話に「癒し」を感じる方も多いという。

休日は野球観戦に熱中



小林さんは、自身だけでなく家族ぐるみで星野監督率いる東北楽天の大ファン。休診日のタイミングに合わせ、時には宮城スタジアムまで応援に駆けつけるほど熱が入っている。休日を一杯楽しんで自らもリフレッシュすることが、オンタイムに患者さまへの気づかいや癒しを届ける原動力となっているのだ。

東洋の伝統医学に加え、西洋医学とも深く連携し、患者さまへ健康や癒しを届ける天成鍼灸治療院。小林さんはそのお母さんの存在として、多くの患者さまを温かくお迎えし続けている。